

企業ポリシー

第三者行動規範

施行日: <2025年3月20日>

次回のレビュー: <20.03.2028>

ポリシーの所有者: <倫理・コンプライアンス>

目的と範囲

目的

レキットでは、パートナーシップこそがソリューションを見つける良い方法であると考えています。これを 踏まえ、私たちは第三者との信頼関係の構築を目指しています。当社の第三者行動規範(以下「本規範」) は、第三者(以下「第三者」)に対して、合法的な行動および倫理的な行動に関する、当社が求める重要事 項を提供することを目的としています。

範囲

本規範は、レキットと協力して、またはレキットに代わって業務を行うすべての第三者に適用されます。本規範は、レキットのサプライチェーンの上流および下流における、以下のようなすべてのビジネスパートナーが対象となります。ベンダー、代理店、サプライヤー、販売業者、顧客、ジョイントベンチャーパートナー、研究パートナー、およびレキットに代わって上記の第三者によって雇用された事業体 (請負業者) を含みます。第三者は、下請業者による本規範の遵守を徹底する必要があります。

当社の規範は、ビジネスパートナーの行動に関する期待を定めていますが、第三者は、当社が事業を展開する場所に応じて法的要件が異なる複雑な環境で事業を展開していることを認識する必要があります。第三者に適用される法律を遵守するのは第三者の責任となります。

ポリシー ステートメント

レキットは、より清潔で健康的な世界を絶えず追求し、保護、治癒、育成することを使命としています。

当社の成功は「常に正しい行動をとる」という揺るぎないコミットメントを通じて築かれてきました。当社は第三者に対し、最高水準でビジネスを行うとともに、以下に掲げる当社の価値を尊重することを求めています。

- 消費者と人々を第一に考える;
- 新たな機会を探し出す;
- 卓越性を追求する。
- 成功を分かち合う。

この規範は、当社の価値観を日常業務における行動に反映させ、法令を遵守し、誠実に行動するための指針となります。当社は、当社の規範お

よび当社組織を規定する法律を遵守するためのポリシーおよびプロセスを、第三者が整備していることを求めています。当社では、第三者と取引を行う前に、リスクベースのアプローチに従って第三者を評価します。このプロセスの一環として、当社は第三者機関を審査し、取引を行うためにリスク軽減措置の実施が必





要かどうかを評価しています。これが該当する場合、当社では、ビジネスパートナーが、必要なリスク軽減措置を講じることを求めています。

当社は、不正行為や不適切な行為を重大な問題として受け止めます。本規範、または当社の組織を規制する適用されるポリシーおよび法律の違反を知った場合、またはその疑いがある場合には、本規範に定められたエスカレーションプロセスに従って、または当社のSpeak Up Service (機密性の保持と、希望する場合は匿名性が保証されます)を通じて報告する義務があります。本規範が遵守されない場合、第三者と当社のビジネス関係を終了し、訴訟、または政府機関や規制当局への報告など、その他の措置を講じる場合があります。

当社は、パートナーである第三差に対し、以下のことを求めます。

安全で規制に準拠した高品質の製品を提供する

当社は、消費者が当社の製品の安全性に信頼を寄せていただけるように全力で取り組んでいます。レキットに供給される製品が、当社の仕様、品質および安全基準、現地の規格を満たし、意図された用途に適した安全性を備えていることを確認するのは、第三者の責任です。第三者は、当社に供給する製品 (その製造工程で使用される材料の供給元または性質、開発手順を含む) について、当社の事前の書面による同意なしに、変更または改造を行ってはなりません。製品の安全性および品質に関する問題は、その事実を認識してから24時間以内にレキット報告する必要があります。

お客様に高品質の製品を供給することを保証するために、当社は偽造品を一切容認しません。第三者の組織およびサプライチェーン内で偽造やその他の違法行為を監視するために、適切な管理措置を講じておく必要があります。

レキットは、第三者が偽造品または不正な並行輸入品の製造、供給、または流通に関与していることが判明した場合、適切な措置を講じます。

消費者との責任あるコミュニケーション

当社のすべてのマーケティングコミュニケーションおよび活動は、i) 当社の<u>責任あるマーケティング原則</u>に従っており、当社の<u>責任あるマーケティングポリシー</u>に準拠しています。ii) 当社の乳児および小児の栄養に関する誓約および当社の<u>母乳代替品のマーケティングポリシー</u>に準拠しています。iii) 当社の<u>医療専門家(HCP) および医療機関 (HCE) とのやり取りに関するポリシー</u>に準拠しています。iv) 消費者データを含む場合、当社の責任ある消費者データ原則に従っています。

レキットのマーケティングコミュニケーションおよび活動に関連して業務を行う場合、上記のポリシーを理解し、遵守する必要があります。当社の製品をマーケティングする場合は、最新の資料のみを使用し、適応外使用や未承認製品の宣伝をしてはなりません。

独自性を重視して意識的に取り入れる

当社では、多様性を受け入れ、従業員の包括性を促進し、違法な差別を排除することに尽力しています。私たちは、第三者にこれらの価値観の支持と、次のことを求めます。

- 他者を尊重し、脅迫、いじめ、ハラスメント、暴力のない包括的な環境を醸成すること。
- 保護された特性に基づくいじめ、ハラスメント、差別にも関与したり支援したりしないこと。これには、年齢、障碍または健康状態、肌の色、民族、人種、国籍、出身国、宗教、信仰、妊娠、家族状況および介護責任、性的指向、性別、性別同一性、性別表現、およびトランスジェンダー同一性、保護対象となる退役軍人の立場、体型、および適用される法律によって保護されるその他の根拠も含まれますが、これらに限定されません。

安全で健康的な労働環境を提供する

清潔で安全かつ適切な労働条件へのアクセスを含め、少なくとも最低限の現地の法的要件を満たす、安全で健康的な職場環境を提供することが求められます。従業員および安全でない行為または不作為によって影響を受ける可能性のある他の者の健康と安全のために、合理的な注意を払うこと。

当社の専有情報および機密情報を保護する



業務上、第三者は当社の従業員、消費者、顧客、サプライヤー、その他の専有情報や機密情報にアクセスする場合があります。こうした情報は、本来の目的のためだけに、また職務の一環としてのみ使用する必要があります。つまり、次のことを徹底する必要があります。

- 常に機密情報を保護し、当社の要件を満たす情報セキュリティ管理を導入し、当社との契約に 定められた機密保持保護措置に従うこと。
- ◆ 法律で義務付けられている場合、または特定の適切な業務目的の場合を除き、レキットの内外を問わずいかなる者にも機密情報を開示しないこと。
- セキュリティ評価を実施し、当社がセキュリティ監査/保証レビューを確認できる態勢を整えること。
- 機密情報または専有情報の不正使用、盗難、紛失、または不正開示を避けるよう十分な注意を 払うこと。記載された情報を共有する前に、書面による同意を得る必要があります (法律で別段 の定めがある場合を除く)。

個人データの保護

当社は、お客様、従業員、および取引先の個人情報の保護に努めています。当社は、個人データを慎重に取り扱い、責任を持って収集、使用、保管します。当社では、第三者に以下のことを求めています。

- 適用されるすべてのデータ保護法および規制を遵守しすること。
- 当社との契約に定められたデータ保護およびサイバーセキュリティの義務を遵守すること。また、協力する下請業者にも同じ義務が遵守されていることを確認する必要があります。
- データ侵害、苦情、またはデータ要求があった場合は、不当な遅延なく、特定後24時間以内に レキットに通知すること。

責任あるコミュニケーションを行う

書面による許可がない限り、当社に代わって行動したり発言したり、また、レキットに帰属する意見を表明 したりすることはできません。このような承認は、利害関係者の信頼を維持するために必要となる、正確、 明確、完全で、一貫した情報を提供することを前提としています。

誠実に行動する

賄賂とは、金銭的または非金銭的な利益や価値のあるもの (支払い、贈り物、接待、寄付、機密情報など) の提供、約束、授与、受領の合意、または要求を指します。

- 受領者またはその他の者にその職務の遂行において不適切な行為を行うよう、誘因または報奨を与えること。または
- 利益を受け取ること自体が受領者の役割の不適切な遂行となる場合。

当社は贈収賄や汚職を一切容認せず、誠実に行動し贈収賄防止法を遵守する第三者とのみ提携します。第三者自身のため、またはレキットのために、直接または間接的に、代理人を通じて、賄賂または賄賂とみなされる可能性のあるものを提供、約束、授受、受け入れの合意、または要求をしてはなりません。

レキットの従業員は、ビジネス/管理上の決定に影響を及ぼす可能性のある贈り物や接待の授受を禁止されており、当社のパートナーである第三者もレキットの従業員にそのような贈り物や接待を提供しないことが求められます。

公務員など権力のある人物と接する際には注意し、自分の行動が正当かつ倫理的であることを確認してください。

医療従事者 (HCP) および医療機関 (HCE) と責任を持って交流する

HCPおよびHCEとのやり取りで価値の移転(サービスに対する支払い、スポンサーシップ、助成金、その他の商品やサービスの交換など)を伴う場合、それは誘引または賄賂とみなされる可能性があります。第三者

¹ 公務員には、政府または政府所有の団体の役員、従業員、代表者、立法、行政、司法当局の職員、政党の役員または政党内で役職に 就いている個人、公職の候補者、国のために、または国に代わって公的機能を遂行する人物などが含まれますが、これらに限定されま せん。特定の人物が公務員であるかどうかについて、不明な点がある場合は、倫理・コンプライアンス部門にお問い合わせください。



には、関連するレキットのポリシーおよび適用される現地の法規に従い、これらのリスクを軽減する責任が あります。

当社に代わってHCPおよびHCE (許可される場合) に対し、贈答品、接待、寄付、スポンサーシップ、助成金、サンプル、または専門的な評価目的で製品を提供することは、関連するポリシーに基づきレキットが事前に契約を締結した場合に限って認められ、その都度記録し、レキットの要請に応じて証拠を提出する必要があります。

利益相反の開示

客観的に行動し、レキットのために公平に職務を遂行する能力を妨げる可能性のある状況を特定する必要があります。当社は、以下の状況を「利益相反」とみなします。このような事態が発生した場合は、レキットに対する義務に違反する可能性のある行為をする前に、ただちにレキットに報告して評価を受ける必要があります。

誠実に行動し、経済犯罪、脱税、マネーロンダリングに対抗する

当社では、マネーロンダリング²、脱税の助長³、テロ資金供与⁴などの経済犯罪の防止に全力を尽くしています。当社は、不正な資金源から得られた資金や不正な資金源に流用された資金、または脱税によって生じた資金を持たない、正当な事業活動に携わる第三者とのみ取引を行います。経済犯罪への関与を助長したり、関与させる可能性のあるサービスを提供したり、取引を行ったりしてはなりません。

公正な競争を実践する

第三者の事業活動は、公正な競争および独占禁止法に完全に準拠して行う必要があります。 当社との取引条件に関する商業的に機密性の高い情報 (価格、コスト、製品供給、現在または将来のマーケ ティング戦略、その他の商業戦略など) を、第三者やレキットの競合他社と共有してはなりません。 第三者は、競合他社の正当な事業活動に違法な影響力を及ぼそうとしてはなりません。

制裁に従う

第三者は、事業を展開する各国において、輸出管理、貿易制限または禁輸措置、特定の国、団体、または個人との、あるいはそれらに対する、あるいはそれらにおける特定の活動を制限する貿易、経済、または金融制裁に関する適用されるすべての法律または規制を遵守する必要があります。制裁に対する違反を発見した場合、または違反が疑われる場合は、ただちにレキットに報告する必要があります。

株主と社会に対して責任ある行動をとる

レキット、当社の事業、当社の顧客、サプライヤー、またはビジネス パートナーに関する未公開の内部情報にアクセスできる場合があります。内部情報とは、レキットまたはレキットの証券に直接的または間接的に関連し、公開されていない情報であり、公開された場合、同社の証券の価格に影響を及ぼす可能性の高い情報を指します。当社は、内部情報を保有している場合、レキットの証券の開示または取引を容認しません。インサイダー取引法および証券法を常に遵守する必要があります。当該情報を個人的な利益のために使用したり、家族や友人を含む他の人に開示したりすることは固く禁じられています。また、内部情報を利用してレキット証券を取引することも禁止されています。

正確な記録の維持

適用されるすべての法律および会計原則に従い、偽りや虚偽の記載なく、取引を適切かつ誠実に文書化し、事業活動に関する正確な帳簿と記録を保持する必要があります。監査、調査、またはデータ要求への対応で必要な場合、レキット、調査員、法執行機関が検査できるように、関連文書をレキットに提供することが求められます。

² マネーロンダリングとは、犯罪によって得た金銭や資産を、「クリーン」な金銭やその他の資産と交換する行為と定義されます。これには、入手方法を問わずテロ活動の資金として使用される資金も含まれます。

³ 脱税とは、税金を不法に支払わないこと、または過少に支払う行為を指します。これには、脱税を助長する犯罪行為を防止できなかったことも含まれます。

⁴ テロ資金供与とは、テロへの資金提供を支援する行為を指します。



人権の尊重

人権は普遍的な要件です。当社は、以下の事項にコミットしています。

国連世界人権宣言で定義された基本的人権

差別禁止の原則、児童労働および強制労働の撤廃、権利を守る

<u>こちら</u>に記載されているように、国際労働機関の労働における基本的原則および権利に関する宣言に規定されている団体交渉権と結社の自由を尊重し、<u>持続可能な成長のための調達方針、</u>および <u>労働と人権基準</u>の要件を満たしています。当社は第三者に対し、人権を擁護し、以下の事項を遵守することを求めます。

- 最低賃金、残業時間、義務付けられた福利厚生など、最低限の法的要件を満たす公正な報酬を 従業員に支払うこと
- 現地の法律に従って、労働者に休憩、労働時間の制限、有給休暇の権利が確実に付与されていること。
- 強制労働や児童労働を決して行わないこと。すべての労働者は、15歳以上、または現地の法定 最低労働年齢のいずれか高い方以上である必要があります。

当社は、サプライチェーンにおける現代の奴隷制度の根絶にコミットしており、第三者にも、奴隷制度、隷属、強制労働、人身売買に対して一切容認しないことを求めています。

地球を大切に

当社は、当社製品および事業活動による環境への影響を軽減することに尽力しており、第三者にも同様の取り組みを求めています。適用されるすべての環境法を遵守し、当社の<u>サステナブルな成長のための調達ポリシー、環境保護基準</u>、フォレストコモディティの調達、パーム油に関する苦情処理手順、および天然原材料の調達基準を満たし、環境への影響を継続的に最小限に抑えるためのシステム、管理、手順を実施するために必要なリソースを投入する必要があります。

第三者のサポート

当社は、特別な状況 (第三者が明らかに強力なコンプライアンスプログラムを導入している場合、または第三者のコードが、レキットで採用している規定と同等またはより厳格な規定を含むと認められた場合など) においては、本規範の特定の要件を免除する場合があります。このような決定は、当社の法務部門による書面による承認が必要になります。

当社は第三者に高い基準を要求していますが、同時に、第三者がそれらの基準を実施し維持できるよう支援する責任があることも認識しています。そのため、当社では第三者に <u>この行動規範の内容に関するトレーニング</u>を提供するとともに、 <u>仲介業者向けの役割別のトレーニングも提供しています</u>。不明な点やサポートが必要な場合でも、弊社のチームが対応いたします。

改訂と承認履歴

改訂

発行/改訂	バージョン	発効日	主な変更点の概要
1	1	2021年4月	第三者の行動規範の更新: レキットの新しいコンパス を参照し、偽造防止に関する規定を追加します。
2	2	2025年3月	第三者行動規範をより簡潔な内容にするとともに、更 新されたポリシー、手順、および連絡先の参照を記載 するように更新しました。



承認履歴

役割	氏名	肩書	承認日
作成 者	Ariadna Grañena	倫理・コンプライアンス担当ディレクター	該当な し
所有 者	ジョフロワ・リバドー・ デュマ	倫理・コンプライアンス部門最高責任者 兼 法務部門シニ アバイスプレジデント	該当な し
承認 者	Kris Licht	最高経営責任者	18.03
承認 者	Cathy O'Rourke	グループ会社秘書役	18.03
承認 者	Ranjay Radhakrishnan	最高人事責任者	18.03
承認 者	Shannon Eisenhardt	グループCFO	18.03
承認 者	Harald Emberger	最高供給責任者	18.03
承認 者	Angela Naef	最高研究開発責任者	18.03
承認 者	Ryan Dullea	最高カテゴリー成長責任者	18.03
承認 者	Jérôme Lemaire	北米社長	18.03
承認 者	Susan Sholtis	ジョンソン・ニュートリション社長	18.03
承認 者	Eric Gilliot	ヨーロッパ社長	18.03
承認 者	Nitish Kapoor	新興市場担当社長	18.03
承認 者	Sheila Redzepi	最高コミュニケーションおよびコーポレート アフェアー ズ責任者	18.03